

ヌマガヤ

Moliniopsis japonica (Hack.) Hayata
イネ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

開発による生育地の減少、植生の遷移等。

分 布

国内分布は、北海道～九州。県内分布は、越前町、あわら市、敦賀市、美浜町。

種の特徴

山地の湿地等に生える。根茎は短い。茎は高さ40～100cm、葉は長さ20～50cm、幅2～10mm。花序は長さ10～40cm、節から1～3本の枝を出す。小穂は2～6個の小花からなり、小花の基部には短毛が密生する。

生育を脅かす要因

山間の湿性に生育するため、生育環境の破壊、植生遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（1998）、畔上能力ほか（2013）、佐竹義輔ほか（1982a）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
				○		○	○						○				

タキキビ

Phaenosperma globosum Munro ex Benth.
イネ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

本県では個体数が少ない種である。

分 布

国内分布は、本州～九州。県内分布は、越前市、南越前町、若狭町、小浜市、おおい町、高浜町、越前町。

種の特徴

林内に生える大型の多年草。高さは0.8～1.5m。葉は長さ30～50cm、幅2～3cm、葉舌は高さ5～10mm茎頂に30～50cmの円錐花序をつける。小穂は淡緑色、長さ4mmほど、1個の小花からなる。

生育を脅かす要因

生育環境の破壊、植生の遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、佐竹義輔ほか（1982a）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○		○		○	○				○					

ヤシャダケ

Semiarundinaria yashadake (Makino) Makino
イネ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

個体数が少ない。

分 布

国内分布は、本州（中部地方以西）～九州。タイプ産地は夜叉ヶ池の岐阜県側である。県内分布は敦賀市、南越前町。

種の特徴

稈の高さは7mほどになる。直径は3cmほど。1節より3～8本の枝を出す。節間は35cmほどでややジグザグとなる。稈は初め緑色、のちに淡い紫褐色となる。葉は広披針形、無毛。肩毛は発達する。

生育を脅かす要因

生育環境の破壊、森林伐採、植生の遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（2001）、佐竹義輔（1989b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○		○									